

実態調査報告書

テーマ : 日本語を学ぶタイの PIM 大学の学生さんとの意見交換
ゼミ名 : 原田 喜美枝ゼミ
調査日 : 2019 年 8 月 26 日 (月)
調査先 : PIM 大学
授業科目名 : 演習 I
参加学生数 : 3 年 6 名

調査の趣旨 (目的)

バンコクの北のほうにある PIM 大学にて日本語を学ぶ学生さんたちと意見交換をするため訪問。

調査結果

外国語として日本語を学んでいる大学 1 年生から 3 年生まで総勢 11 名が集まってくれて、日本語で意見交換をし、夕食をともにした。彼らの大半は、今年 7 月に中央大学を訪問していた学生さんたちで、中央大学でもランチタイムミーティングをしていたことから、ゼミ生もタイの学生さんも最初から打ち解けて、様々な話を楽しんでいた。外国語として日本語を学び習得している姿から学ぶものがあったと思う。

